

国分寺市にふるさとをつくる会

173号

平成28年8月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会 会報

広報委員会委員長 前島 征武

〒185-0032

国分寺市日吉町一丁目9番地13

電話 042-322-1964

続ける組織

ふるさとをつくる会監事 金澤誠一

ふるさとの会も設立から考えると15年経過しました。自然を守るという理事長の曲がらない信念のもと、ここまで来ることができました。これだけ変化の大きい時代に、自然を守ると一口にいても、言葉に表せない努力でありました。

進め方の違い等役所との軋轢、紆余曲折あったが、会員皆様の地道な努力と信念でここまで来ました。

コンピューターの発達と共に人間社会の価値も大きく見直さざるを得ないときにきました。

しかし、人間が持っている自然に対する感性はどんな時代になろうと変わらないと思います。ここ何年となく、地球の変化には皆様きずかれていますことでしょうか。想定外の集中豪雨、想定外の温度変化、想定外の台風等などあまりにも人間が自然を勝手に壊した付けではないでしょうか。現代人はこのようなストレスの塊な中で、生活をしては良好な生き方ができません。我々の力は小さいでしょうが今後も大事な自然を取り戻す事の努力を惜しまないで、勸めてはいかがでしょうか。10年ひと昔、組織もそろそろ内部人事も今後継続可能な新しい人を育てていきたい、また行かなければと願っています。

新しい会員を増やそう

ふるさとの会監事 縄田敬二郎

「国分寺市にふるさとをつくる会」は平成13年に設立し、本年度は15年を迎えております。長期間に亘り、当会を支え応援頂いております会員の皆さまに心より感謝申し上げます。

当会の会費は年300円で一度も値上げをせず、今までも皆さまに会費の値上げをお願いする事ありませんし、考えてもおりません。

会報は毎月末に発行し、年12回お届けし、当会についての情報、催し、会の人事、記事等を詳しくわかり易く記事としてお知らせしております。記事作成、印刷、仕分け、発送、配達等、毎回手弁当で担当者が数十人掛かりきりで作り上げております。会員皆さま

には勿論、市役所初め、需要官公庁にも毎月届けております。よい記事が沢山あり、役に立つものも多くありますので是非お読み下さい。諸経費の値上がりもあり、苦勞しておりますが、乗り切りたく考えております。今の状況を打破するには、会員の皆さまを1人でも多く増やす事にあります。当会の活動を見て読んで頂き、ご協力いただきたくお願いいたします。特にご近所の方、お友達等に是非お薦め下さい。

野川と湧水について

ふるさとの会 理事代行 武藤正美

1990年(平成2年)夏の降雨が少なく、野川に流入している湧水量が減り、都内の名湧水に指定された。東京経済大学の構内にある新次郎池が干上がったとのことでした。又多くの湧水も以前に比べて水が少なくなったと言われ、都は減り続ける湧水を守るべく保全事業に取り組み、国分寺の「お鷹の道・真姿の池湧水群」が保全地区の第1号に認定される等の事業が進み、湧水が増えると共に野川の水流も回復しましたが、水源である林や畑が都市開発で家が建ち、下水道が引かれ道路が舗装されるに従い、昨今では野川に流入していた東経大の新次郎池、貫井神社、殿ヶ谷庭園、倉浪泉園の池からは野川への流入は止まっている。新次郎池については湧水は完全に干上がり、わさび田も消滅している状態です。野川に流入していた湧水の変化と今年の天気状態を見ると数ヶ所で干上がり、夏休みの子供達の遊び場がなくなるのではと心配します。

近頃からだに感じる事

ふるさとの会理事代行 近藤 洋

家内と孫を遊ばせにプールに出かけたときのことである。折角だからちょっと泳いでみようかと、25mプールに入り、30年ぶりに先ずクローリング、次いで背泳ぎを試みたが上手くゆかない。なかなか前に進まずいずれも10mくらいで止めてしまった。元々水泳はそれほど得意なわけではなかったが、25mも泳げ

なくなったのかと愕然とした。

久しぶりといえば、最近、自転車を買い10年ぶりに乗るとよくふらつき、狭い道でのすれ違いなどで怖さを感じる。家内仕様の安物のせいだけでもなさそうで、無理な乗り方は控えている。

ジョギングのときにも蛇行している。一步ごとに重心が右に左に移動するのが原因と思われる。ジョギングは40年も続けているが、8年前に心臓に障害が判明して以来、負荷を減らすにつれて、走力は目に見えて落ちている。タイムを採ったり、レースに出たりも止めたので、継続それ自体が目的みたいになってきている。健康のこだけなら、ウォーキングなどに切り替えてもよいのだろうが、これまで続けてきたことを止めたり出来なくなることには、寂寥感を覚えるのである。

日吉町町内会

「地域の安全はみんなで」

日吉町町内会会長 鹿島義之

小金井警察署では署員400名で管内22万人の安全を守っています。しかし犯罪を0とするのは至難である。私達ができるのは防止することです。「カギかけ」の大切さを警察の方から聞きました。ドロボウは4分以内に侵入する場合のみ決行する、と言われていました。ごく最近の事例では、都内目黒区のバラバラ殺人事件です。犯人はベランダから侵入し、2階の部屋は「カギ」がかかっていたので、3階の被害者宅の「カギ」がかかっていたので、事件が発生しました。もし「カギかけ」していれば、防止できたかもしれません。そこで小金井警察署・国分寺市では防犯講話会、市民のつどい等で注意喚起をしていますが、全員に注意徹底するのは、なかなか大変です。そこで日吉町町内会では防犯パトロール以外に、小金井警察署発行の啓発チラシを、日吉町全域にポスティングして、防犯防災知識の向上と関心を持ってもらい、防犯に強いまちづくりの一步となるように、活動をやっています。

7月「森の自然塾」は“おもろい植物”探し、“竹水鉄砲”作り

再び！エクス山に

「子供達の歓声が」！！

森の自然塾リーダー 長谷慎太郎

早いもので今年の森の自然塾から一年が経ちました。今年は昨年の反省を踏まえつつ更にバージョンアップした「おもろい植物」・「竹水鉄砲で遊ぼう」です。竹水鉄砲は組立パーツを事前にセットしておいた物を子供達が組立てて、それぞれに好きな絵、サインを入れ自分だけの水鉄砲を作りました。そして各組対抗「的当て」大会を行い、「的」に当たると隠れていた数字が浮き出る仕掛けにして全ての数字が表れば勝ちです。竹水鉄砲の組み立て完了。子供達は待ちきれず、試し打ち、遠くまで飛ぶ子供の笑顔、少ししか飛ばない子供の思案顔。スタッフが懸命な補修のテープ巻き方調整で全員「的」めがけて一直線に水の弾。父母、スタッフも負けじと参戦、全ての数字が見えて優勝は紅組でした。エクス山は今年も再び子供達の歓声につつまれました。これからもエクス山から地域へ歓声の輪が広がって行くことを願っています。

子供たちと向き合って

森の自然塾リーダー 綿貫清明

緑濃い7月のエクス山。総勢30名もの子供たちが集い、自然と親しみ、楽しく有意義なひとときを過ごしました。植物探しでは「ドクダミ」を手を持って嗅いだり、何と！蒼い「山椒」の実をかじったりの初体験も。皆が目を輝かせて、興味深そうでした。竹水鉄砲作りは、チョッピリ難しかったけど、全員が上手く出来て満足したようでした。意外なことに、的当てでは、女兒の多くが夢中になって、何度も繰り返していたのが印象に残りました。



”おもろい植物”探しにスタート！

私の担当した「青チーム」は15名の大所帯でしたが、こちらがしゃがんで子供たちと同じ目線で、初対面の一人ひとりに関心を持って会話してみると、思った以上に話が弾むものですね。子供たちの考えや興味・関心の方向が、よくわかりました。大自然を舞台に初対面の子供たちと出会うって、実に楽しいものですね。

おもろい植物

森の自然塾リーダー 田中由美子
梅雨の最中、雨に降られずX山で開催できたのは、幸いでした。7月のプログラムは「おもろい植物」と「竹の水鉄砲作り」の2本立てで、私は「おもろい植物」を主に担当しました。植物に関心をもってもらう切り口として、変わった名前がついたものを紹介し、何故そんな名前がついたのかを説明しました。また今回は「匂いの強い植物」も取り上げましたが、子供達は実際に匂いを嗅ぐことに予想以上に熱心に取組んでくれました。ただ、匂いを表現するのが難しいよう、なんでも「くさい」になってしまうのが残念でした。栽培しているハーブ類も持参して、甘いステビアや酸っぱいルバーブの味も紹介しましたが、これも好評で、子供たちにとって五感を使って体験する事がとても有益なのだ改めて感じることが出来ました。今後も複数の感覚を使った、楽しい取組みが出来ればと思います。

放水で



浮き出た数字



的に向かって竹水鉄砲一斉放水!!

環境ひろば便り

国分寺市が昨年度実施した「動植物調査」にふるさとをつくる会、関連団体3団体(国分寺市にふるさとをつくる会、里山づくり仲間の会、都市緑化を考える会)が環境活動団体として、参加いたしました。

「環境ひろば」では、“動植物調査を踏まえて、私たちに何ができるか”をテーマに、フリートークが行われます。

毎月第3日曜日(原則)に、市民プール会議室で10時～12時に開催されます。是非ご参加下さい。開催日につきましては、国分寺市・市報、ふるさとの会・会報行事予定をご覧ください。

行事予定

- 8月 7日(日) 姿見の池ホテルの会(整備作業) 9:30 姿見の池
- 13日(土) 幹事団体執行部会議 11:00 恋ヶ窪公民館
- 13日(土) 合同連絡会議 13:30 恋ヶ窪公民館
- 13日(土) 野川源流自然再生準備会 15:30 恋ヶ窪公民館
- 14日(日) 環境ひろば 10:00 市民プール会議室
- 17日(水) 森の教室指導者養成講座 9:00 恋ヶ窪公民館
- 17日(水) 森の教室運営委員会 13:30 恋ヶ窪公民館
- 21日(日) 森の自然塾 8:30 西恋ヶ窪緑地中央
- 21日(日) 防災推進の街づくり仲間の会 14:00 定例会 第九小図書室
- 28日(日) 姿見の池ホテルの会(整備作業) 9:30 姿見の池
- 29日(金) 会報配布準備 14:00 恋ヶ窪公民館 (印刷は13:30～)

知事登録

般一第24第118003号

一般建築お引受

田中工務店

八王子市美山町1847-1

電話 042 (651) 1285

FAX 同

エクスやま
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠
(長野県下伊那郡出身)

信州の自然を取入れています
建築コンサル

(ふるさとの会会員無料相談)

賛助会員 文京区向丘1-5-7

(株)大気一級建築士事務所

電話 03-3812-6236

FAX 03-3812-6623